

熊本市・植木町新市基本計画

めざすまちの姿

近代日本の夜明け、日本一のすいか、癒しの温泉…
歴史とロマンにあふれ、さまざまな魅力で人々をいざない
未来へ発展する新市の北の拠点

新市の施策

植木地域のめざすまちの姿を実現するために、各分野において取り組む「新市の施策」を以下のように掲げ、そこで取り組む事業のうち主なものをおもなものを「主要事業」として例示しています。

1 「一人ひとりの人権が等しく尊重され、 わけ隔てなく参画できる社会の実現」に向けて

- (1)人権尊重の社会づくりの推進
- (2)男女共同参画の推進

に取り組みます。



- 人権教育啓発推進事業
- 男女共同参画推進啓発事業

2 「ともに支え合い、文化に親しみ安全で安心して 心豊かに暮らせる生活の実現」に向けて

- (1)自主自立の地域づくりの推進
- (2)住民生活の安全・安心の推進
- (3)危機管理防災及び消防・救急救助の体制強化
- (4)文化の振興と国際交流の推進
- (5)住民登録・土地情報の適正な管理と提供

に取り組みます。

- 町内自治会活動支援事業
- 地域魅力アップ推進事業
- まちづくり活動支援事業
- 芸術文化出張講座事業

3 「生涯を通して健やかで、 いきいきと暮らせる保健・福祉の充実」に向けて

- (1)生涯を通じた健康づくりの推進
- (2)安全・安心のための保健衛生と医療の推進
- (3)高齢者や障がいのある人などへの生活支援
- (4)社会保障制度の適正な運営

に取り組みます。



- 熊本市優待証(さくらカード)交付事業
- 生きがい活動推進事業
- 各種健康診査事業
- 植木病院事業
- ふれあいきいきサロン事業

4 「子育てしやすく、子どもたちの健やかな 成長をはぐくむ環境づくりの推進」に向けて

- (1)子どもたちの健やかな成長支援
- (2)子育てしやすい環境づくりの推進

に取り組みます。



- 地域子育て支援拠点事業
- 乳幼児医療費助成事業
- ひとり親家庭等医療費助成事業
- 病児・病後児保育事業

財政計画

◆新市財制計画の概要

歳入	平成21～30年度合計
市税	9,762億円
地方交付税	3,240億円
国・県支出金	4,659億円
市債	2,468億円
その他	3,173億円
合計	2兆3,302億円

※なお、本財政計画は、平成21年度の当初予算を基準としたものであり、今後、状況の変化などにより若干の変動も想定されます。

※詳しくは、合併協議会ホームページをご覧ください。

5 「豊かな人間性と

未来を切り拓く力とはぐくむ教育の振興」に向けて

- (1)生きる力をはぐくむ学校教育の推進
- (2)生涯を通じた学習・スポーツの振興
- (3)歴史的文化遺産の継承と活用

に取り組みます。

- 体力・健康づくり拠点整備事業
- 少人数学級事業
- 小学校英語活動推進事業
- 図書館運営事業

- 学校施設改修事業
- 育英奨学金(育英事業)
- 田原坂健康マラソン事業
- ブックスタート事業

6 「水と緑の良好な環境の保全と

循環型社会の構築」に向けて

- (1)環境保全活動の推進と良好な環境の保全
- (2)豊かな水と緑に囲まれた良好な環境の形成
- (3)資源循環型社会の構築

に取り組みます。

- 家庭用雨水貯留施設整備事業
- 太陽熱温水器設置補助事業
- 漱石の森づくり事業
- 資源ごみ分別収集運営費助成事業
- ごみ収集施設整備に関する補助事業



7 「地域の活力をつくりだす産業・経済の振興」に向けて

- (1)商工業の振興
- (2)観光の振興
- (3)農林業の振興

に取り組みます。



- 農産物の駅(仮称)建設事業
- 農道整備事業(植木東部地区)
- 企業誘致(基盤整備事業)
- 田原坂資料館改築事業
- 企業立地促進事業
- 地域ブランドづくり
- はってん祭事業
- 中心市街地の活性化
- 田原坂ウォークラリー事業
- 「田原坂」の国指定史跡化(フィールドミュージアム)

- 基盤整備事業(南尾迫地区)
- 観光案内所建設事業
- すいか祭りなどの交流型農業イベント開催
- 植木温泉納涼花火大会助成事業
- 中小企業振興助成事業

8 「安全でだれにも優しく 使いやすい都市基盤の充実」に向けて

- (1)計画的な都市づくり
- (2)利便性の高い公共交通体系の確立
- (3)良好な道路の整備・保全
- (4)総合的な治水対策の推進
- (5)安全で良好な建築物の整備・推進
- (6)良質な水道水の安定供給
- (7)着実な汚水処理施設の整備

に取り組みます。

- 植木中央土地区画整理事業
- 基幹的路網の整備(国道3号植木バイパスの全線開通)
 - ・道路整備事業(都市計画道路及び幹線道路の整備)
- 公共交通体系の整備
 - ・パークアンドライド施設整備事業
 - ・バスペイ整備事業
 - ・植木駅前公共交通機関乗り入れ施設(ロータリー)整備事業
- 上水道事業
- 公共下水道事業
- 賃貸集合住宅整備費助成事業
- 街なか居住・街並み形成推進事業
- コミュニティバス事業

【各主要事業の記号について】

- ◎…植木地域における新規事業
- …市制度統一に伴う植木地域新規・拡充事業
- …植木地域において既に行われている事業

◆植木地域における投資的経費の内訳

事業名	事業費
植木中央土地区画整理事業	約64億円
体力・健康づくり拠点整備事業	約33億円
道路整備事業(都市計画道路及び幹線道路の整備)	約15億円
学校施設改修事業	約10億円
農産物の駅(仮称)建設事業	約5億円
田原坂資料館改築事業	約4億円
植木駅前公共交通機関乗り入れ施設(ロータリー)整備事業	約2億円
賃貸集合住宅整備費助成事業	約2億円
農道整備事業(植木東部地区)	約2億円
観光案内所建設事業	約4千万円
街なか居住・街並み形成推進事業	約3千万円
バスペイ整備事業	約2千万円
パークアンドライド施設整備事業	約1千万円
小計	約138億円
その他の事業分(経常的に実施する道路維持等)	約57億円
植木地域における投資的経費総額	約195億円

※各事業費については、計画策定期の想定事業費です。

新市計画重点事業は上記のほかに、企業会計分として、上水道事業に約38億円、公共下水道事業に約57億円を計画しており、これを合計すると投資的経費は約290億円となります。